

財政状況等一覧表（17年度）

団体名 有田川町

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	8,028	7,839	189	89	26,026	-	基金から989百万円繰入
住宅新築資金等事業特別会計	12	12	0	0	77	0	基金から4百万円繰入
岩倉財産区管理会特別会計	59	-	59	59	-	-	単位:千円
粟生財産区管理会特別会計	940	-	940	940	-	-	単位:千円
城山山林財産区管理会特別会計	1,738	-	1,738	1,738	-	-	単位:千円
八幡山林財産区管理会特別会計	139	14	125	125	-	-	単位:千円
安謐山林財産区管理会特別会計	113	-	113	113	-	-	単位:千円
普通会計	18,556	18,352	205	104	26,103	-	基金から1839百万円繰入 財産区から2百万円繰入

(注) 1. 一般会計及び各特別会計については、合併後の新町分のみの数値で旧町分を含めない。

2. 普通会計には解散した有田消防組合分を含む。

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）

(百万円)

	総収益	総費用	純損益	不良債務	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	397	295	101	-	1,161	2	法適用企業
	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
簡易水道事業特別会計	886	890	2	2	3,220	187	
農業集落排水事業特別会計	273	273	0	0	2,933	228	
簡易排水事業特別会計	3	3	0	0	15	2	
浄化槽事業特別会計	35	30	0	0	31	4	
公共下水道事業特別会計	1,187	1,211	266	-	989	91	
かなや明恵峡温泉特別会計	211	212	0	0	-	65	基金から13百万円繰入
特別養護老人ホーム特別会計	224	224	0	0	-	-	
国民健康保険事業特別会計	1,161	1,160	1	1	-	87	基金から65百万円繰入
老人保健事業特別会計	1,331	1,416	△ 85	△ 85	-	262	
介護保険事業特別会計	638	569	69	69	-	88	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。

3. 国民健康保険、老人保健、介護保険各事業会計については、合併後の新町分のみの数値で旧町分を含めない。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
有田周辺広域圏事務組合(普通会計)	1,319	1,247	72	72	2,939	69.4	
有田周辺広域圏事務組合 (公営企業会計)	353	370	56	56	-	-	
有田郡老人福祉施設事務組合	182	175	7	7	-	46.2	
有田聖苑事務組合	71	50	21	21	-	36.8	
和歌山県市町村職員 退職手当事務組合	9,047	9,027	20	20	-	8.1	
和歌山県町村議会議員等 公務災害補償組合	22	21	1	1	-	8.1	
和歌山県非常勤職員 公務災害補償組合	30	26	4	4	-	5.0	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体からの 出資金 (千円)	当該団体からの 補助金 (千円)	当該団体からの 貸付金 (千円)	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	備考
有田川町土地開発公社	△ 10,271	442,168	5,000	-	-	158	-	
有田川町ふるさと開発公社	△ 22,357	△ 55,922	200,000	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.28	実質収支比率	1.12
実質公債費比率	16.0	経常収支比率	93.1

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。